

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(最終公表)

受付番号	候補者										推薦をする者							推薦・応募の理由		
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦・応募する区域	農業委員への推薦・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体				個人				
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別	年齢		職業	
1	個人推薦	安藤 光	男	71	農業	昭和52年～平成4年 内浦漁協に勤務 平成4年～平成11年 両津郵便局に勤務 平成11年～平成27年 内浦漁協に勤務 平成27年～ 農業に従事 平成29年～ 佐渡市農業委員会農地利用最適化推進委員	耕作面積 91.4a 水稲面積 91.4a 年間 150日農業従事	両津		○	渡邊 秀一						男	73	農業	推進委員3期。地域の事に精通して大変頼りになる。農地の維持や活用にも取組まれている。
2	団体推薦	岩脇 秀樹	男	68	兼業	昭和57年～平成25年 佐渡農業協同組合に勤務 平成29年～ 佐渡森林組合常勤役員として勤務 平成29年～佐渡市農業委員会農地利用最適化推進委員	耕作面積 380a 水稲 380a	両津		○	鷺崎集落協定	代表 木村 岩雄	17	本協定の目的達成に賛同する者	耕作放棄地の発生防止と持続的な農業生産活動を行い集落の多面的機能を確保すること。					これまでの職歴、農業経験等から地域の農業について精通しており、地域の信頼を得ているため。
3	個人推薦	甲斐 隆雄	男	68	農業	昭和56年～平成23年 佐渡農業協同組合に勤務 平成24年～令和3年 株式会社佐渡乳業に勤務 昭和56年～兼業農家として農業に従事(退職後専業) 令和5年～ 佐渡市農地利用最適化推進委員 令和7年～ 長江川水系土地改良区理事長	耕作面積 600a 水稲 600a 年間 250日農業従事	両津		○	山田 隆生						男	69	農業	本人のこれまでの職歴、農業経験、土地改良区役員など地域の農業に精通しており、地域の信頼も厚い。長江川水系土地改良区理事長として農業への見識が深く基盤整備事業を通して、集積・集約化等農業の近代化にも取組んでいる。
4	個人推薦	春日 吉昭	男	66	農業	昭和57年～平成12年 大佐渡ガーデンに勤務 平成13年～ 農業に従事 平成17年～平成29年 佐渡市農業委員会委員 平成29年～現在 佐渡市農地利用最適化推進委員	水稲 860a そば 40a 野菜 22a 年間 280日農業従事	両津		○	山田 隆生						男	69	農業	これまでの農業経験や佐渡農業協同組合の役員を務めるなど農業に対する見識が深い。長い間農業委員・最適化推進委員としての実績を有し、地域からの信頼も厚い。
5	団体推薦	菊地 敏行	男	64	兼業	平成6年1月～令和6年3月 すこやか両津に勤務 令和6年4月～ 介護老人保健施設親里に勤務	田 65a 畑 5a	両津		○	河崎地区区長会	椎 勝敏	12	河崎地区(12集落)の各集落長であること。	日々の活動で河崎地区に関係する問題・課題を感じた時に区長会を開催し、解決に向けて検討する。					これまでの職歴、農業経験等から地域の農業について精通しており、地域の信頼を得ているため。
6	団体推薦	富樫 宏	男	74	農業	昭和52年3月～平成19年5月 遠藤建設に勤務 平成19年6月～平成28年5月 (有)佐渡工業に勤務	耕作面積 667a 年間 250日農業従事	両津		○	河崎地区区長会	会長 市橋 秀紀	12	河崎地区(12集落)の各集落長であること。	日々の活動で河崎地区に関係する問題・課題を感じた時に区長会を開催し、解決に向けて検討する。					これまでの職歴、農業経験等から地域の農業について精通しており、地域の信頼を得ているため。
7	応募	濱本 藤男	男	70	農業	昭和51年～平成26年 佐渡農業協同組合に勤務 平成26年～ 農家	おけさ柿栽培 100a 水稲 15.8a 農事組合法人かわも理事 水稲栽培	両津		○										農業の担い手として、地域の営農活動を守るため情報発信をしたい。

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(最終公表)

受付番号	候補者										推薦をする者							推薦・応募の理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦・応募する区域	農業委員への推薦・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体			個人				
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別	年齢		職業
8	応募	アキノ 秋野 輝久	男	69	兼業	昭和54年～令和4年 佐渡農業協同組合勤務 令和5年～ 農業従事 令和6年～ 農業共済組合総代	耕作面積 45a 水稲30a 自給野菜・果樹13a 年間 80日農業従事	相川		○									JA佐渡在籍中の平成29年から4年間に農地契約(JA佐渡円滑化事業農地中間管理事業)の業務に携ってきた経験を最適化委員の活動に役立てたいと思います。
9	応募	ナカガワ 中川 洋一	男	74	農業	昭和45年～平成24年 佐渡農業協同組合に勤務 平成24年～農業に従事 令和5年～ 佐渡市農地利用最適化推進委員	耕作面積 140.5a 水稲 140a 野菜 0.5a 年間 250日農業従事	相川											これまでの経験を活かしていきたい。
10	団体推薦	ノギ 野崎 健作	男	66	農業	昭和56年～平成2年 佐渡農業協同組合勤務 平成18年～ 畜産農家	耕作面積 158a 水稲 15a、牧草 143a 年間 300日農業従事	相川		○	戸地営農組合	代表理事 山本 真佐夫	17	地区内に住所を有する農民で組合に出資した者。	農具・生産の協業を図り生産性の向上と共同の利益の増進をする。				JA佐渡に勤務、退職後は畜産農家(肉用繁殖牛)として耕畜連携等地域の農業振興に貢献している。農業に関する高い見識を有し周囲からの熱い信頼を得ている。
11	応募	ヤマシタ 山下 勝寿	男	45	農業	平成15年～令和7年 佐渡消防本部勤務	田 5.4ha シャインマスカット しいたけ 畑	相川		○									これまでの経験を活かし地域農業の活性化をしたい。
12	個人推薦	カサネ 加藤 恒雄	男	72	農業	昭和47年4月～平成27年3月 日本電信電話株式会社勤務	耕作面積 93a	佐和田		○	加藤 慎一					男	78	農業	農地利用最適化の推進に熱意と識見を持ち合わせている。
13	個人推薦	ノダ 野田 政好	男	72	農業	昭和47年～昭和52年 (株)信和工業勤務 昭和52年～昭和57年 東洋ネジ勤務 昭和57年～令和3年 (株)広瀬組勤務	稲作 133a	佐和田		○	金田 勝廣					男	77	農業	周辺の集落の農地の状況等詳細に把握しており、かつては集落内の各種役員も担っていて、信頼も厚く何事においても熱心で申し分のない人である。将来的にも離農者が多く発生するのは、中山間地域であると考えられるので遊休農地を発生させないためにも、最適者と考えられる。
14	個人推薦	ホンマ 本間 修	男	65	農業	昭和58年3月～ ヤマキ工業(株)勤務 平成9年4月～ 新潟産業(株)勤務 平成14年10月～ (株)レック甲信越勤務 平成19年3月～令和3年11月 佐渡市臨時職員	稲作 3ha	佐和田		○	加藤 修一					男	68	農業	長年認定農業者として中山間地での農業に意欲を持って取り組んできた。その間地元で中山間直払い、多面的機能支払い各組織の役員として農地の維持に努めてきた。誠実な人柄で地区の農業者との交流もあり信頼も厚い。これらの経歴から今後の活動に期待が持てる人物であると思います。
15	団体推薦	アソウ 安藤 達哉	男	49	兼業	平成18年～ 農業に従事	耕作面積 350a(水稲) 年間 200日農業従事	金井		○	水渡田北農家組合	組合長 丹下 高晴	25	地区内の農業者	地域農業の振興				これまでの農業経験等から、地域で農業について精通しており、地域の信任を得ている。
16	団体推薦	スズキ 鈴木 智重	男	48	兼業	平成12年～令和4年 ヤマト運輸(株)に勤務 令和5年～令和8年 JA佐渡 研修生 令和8年～ 農事組合法人勤務	水稲 650a	金井		○	中興区	区長 武井 和則	300	中興区内に住居及び事業所を有するものをもって組織する	相寄り、相援け、相互の親睦を深め、品位の陶冶と生活の向上を図ることを目的とする。				農業には長年携わっており、農地利用関係法令も承知して、これから規模拡大を図り、積極経営で地域農業に貢献することが期待されている。また、地域の課題である担い手問題についても、解決策を見いだしてくれることが期待されている。
17	団体推薦	マツバヤシ 松林 俊衛	男	77	兼業	昭和48年～平成24年 佐渡病院、羽茂病院に勤務	田 30a	金井		○	尾花農家組合	佐野 景一	12	尾花地区の農家	農業生産活動				これまでの職歴、農業経験等から地域の農業について精通しており、地域の信任を得ている。

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(最終公表)

受付 番号	候補者										推薦をする者							推薦・応募の理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦・応募する区域	農業委員への推進・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体				個人			
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別	年齢		職業
18	団体推薦	矢田 美宏	男	65	農業	昭和60年～令和3年 佐渡市消防本部に勤務 令和3年4月～ 農業に従事	耕作面積 50.4a(水稲) 年間 200日農業従事	金井		○	貝塚集落	集落区長 本間 隆	97	貝塚集落に住む人	集落の運営				これまで集落内の要職を務め、農業に関する見識を有し、周囲からも厚い信頼がある。
19	個人推薦	大瀧 知之	男	68	農業	昭和51年～令和6年2月 JA佐渡に勤務 令和6年3月～ 農業に従事	耕作面積 150a 水稲 150a	新穂		○	池野 俊昭					男	70	無職	JA佐渡に勤務しており、農業に精通しているから
20	団体推薦	金子 明	男	74	農業	昭和48年 大学卒業後小売業就職 平成24年 会社退職 実家に戻り農業	小作地 100a 作業委託 10a	新穂		○	新穂武井集落	田長 敬帳	30	集落内に居住する者	集落の自治				地域活動に熱心である。
21	団体推薦	前田 秋晴	男	69	農業	平成17年8月～平成24年5月 佐渡農業協同組合 専務理事 平成24年5月～平成30年6月 佐渡農業協同組合 理事長 平成30年6月～令和7年6月 (株)サンフロンティア佐渡 専務取締役 令和8年3月～ (同)田野沢お米倶楽部 代表社員	(同)田野沢お米倶楽部 水田 2.5ha	新穂		○	田野沢集落	齋藤 和郎	28	集落に住所を有する者	自治活動				農協理事を歴任し、地元においても農業を実践している。農業・農政に精通しているため。
22	団体推薦	今河 明彦	男	70	農業	平成15年6月 (株)新潟メンテック勤務 平成19年7月 (株)共立テクノ 取締役 就任至現在 平成22年12月 (株)新潟メンテック 代表取締役就任 令和7年1月 代表取締役退任 昭和57年～ 農業従事	耕作面積 58a 水稲 50a 畑 8a 年間 120日農業従事	畑野		○	栗野江区民会	栗野江区民会 区長 今河 明彦	123	この区域に住所を有する個人	区民の共存共栄を本旨とし、その総意を基として各種地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資する事を目的とする。				これまでの職歴・農業経験等から地域の農業について精通しており地域の信頼を得ているため
23	個人推薦	高野 彰	男	66	兼業	昭和57年4月～令和2年3月 新潟県に勤務 令和2年4月～ 相互技術(株)佐渡事務所(事務所長)	水稲 80a 自家消費果樹・野菜栽培	畑野		○	川上 輝雄					男	68	農業	自ら農業(水稲)を営んでおり地域からの信頼も深く、過去の経歴からも農業分野に秀でておられます。また現在ではJA畑野支店の営農推進員を就任しており小倉地区の農業状況を十分把握しておられます。
24	団体推薦	中川 勇之	男	60	自営業	昭和57年～昭和60年 (株)シミズ貴石に勤務 昭和62年～ 農業に従事 令和5年～ 佐渡市農地利用最適化推進委員	耕作面積 1,119.62a 水稲 1,015.72a 果樹 3a 年間 300日農業従事	畑野		○	三宮区民会	中川 正実	7	三宮区民会総会で選出された者	三宮区民会の適正運用の為				認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し積極的に活動しているため。
25	団体推薦	松本 均	男	72	農業	昭和47年～平成24年まで 佐渡市役所に勤務 平成24年～平成30年まで 畑野商工会に勤務 平成30年～ 農業に専従 佐渡市認定農業者	耕作面積 105a 水稲 105a 年間 260日農業従事	畑野		○	畑野区	内田 正一	558	区内に居住6ヶ月を超える者	区民の福祉の増進を図り、地域課題の解決等に取り組むことにより共存共栄に資することを目的とする。				これまでの職歴・農業経験等から地域の農業について精通しており地域の信頼を得ているため。 農業に関する見識を有し、周囲からも厚い信頼があるため。

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(最終公表)

受付番号	候補者										推薦をする者							推薦・応募の理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦・応募する区域	農業委員への推薦・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体				個人			
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別	年齢		職業
26	団体推薦	ササキ 佐々木 勉オ 啓雄	男	59	農業	平成3年～令和3年 歌代の里に勤務 平成3年～ 農業に従事	耕作面積 103a 水稲 75a 畑 28a 年間 250日農業従事	真野		○	田切須集落	区長 佐々木 勇太	23	田切須集落で認められた者	田切須集落の維持管理及び運営を行う。				福祉施設を退職後、現在は専業で意欲的に農業に取り組んでいる。中山間地域等直接支払制度の役員を3期務め地域農業に精通している。地域からの信頼も厚く、今後は農地利用最適化の推進に貢献できると期待するため。
27	個人推薦	ツルマ 鶴間 カミ 克己	男	61	農業	平成元年～令和5年3月 佐渡市役所勤務 令和5年4月～ 農業従事	水稲 414.5a 果樹りんご 8a ぶどう(ハウス) 2a	真野		○	佐々木 克之					男	65	農業	農業経営に対して熱心に取り組んでいる。
28	個人推薦	ハニウ 羽生 シウヤ 周也	男	71	農業	昭和48年～東京芝浦電気(株) 昭和55年～北越通信工事(株) 昭和63年～内藤電誠工業(株) 平成26年～専業農家 昭和60年～平成9年 消防団員 平成21年 合沢農家組合長 平成22年 合沢区区長 平成23年～27年 国府川左岸土地改良区総代 平成20年～23年 佐渡農業協同組合総代 令和2年 農地利用最適化推進委員	水稲 150a	真野		○	遠藤 勲 羽生 俊一					男 男	81 68	無職 会社員	推薦者は、稲作を長年にわたり精力的に展開され、農家組合長・JA総代・改良区総代などの職歴と農業経験などから地域の信頼を得ている。また、農業者からの人望も厚く、推進委員として農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。
29	応募	ホマ 本間 リョウ 涼	男	33	農業	平成28年 ㈱naco創業	水稲 6ha、原木椎茸	真野		○									農業について、勉強するため
30	応募	カネ 金子 シンゴ 伸吾	男	68	兼業	昭和54年～平成30年 丸栄産業(株)勤務 平成31年～ (有)はまや 小木みかん生産組合長 佐渡みかんクラブ クラブ長 令和2年～ 佐渡市農業委員会農地利用最適化推進委員	水田 10a みかん田 14a レモン 5a 梅 3a 自家用野菜 3a	小木		○									2期の農地利用最適化推進委員の経験とみかん生産組合長、佐渡みかんクラブ長の人脈を活かして遊休地の利用方法を考えて取り組んでいきたい。
31	応募	フジタ 藤田 カスヤ 一也	男	63	兼業	平成元年～平成22年 中野建設工業に勤務 平成22年～ 農業に従事 平成29年～ 佐渡市農業委員会農地利用最適化推進委員	耕作面積 140a 水稲 60a 畑 80a 年間 200日農業従事	小木		○									地元での営農組織の立ち上げに参加し、遊休農地の解消に取り組んでいる。他の地域でも遊休農地の発生の予防や解消に貢献したい。
32	団体推薦	イサミ 和泉 ユキカズ 幸貴	男	66	兼業	平成3年～令和6年 佐渡汽船運輸㈱に勤務 令和6年～ 中川商事に勤務 平成12年～ 農業従事	耕作面積 300.7a 水稲 300a アスパラ 0.7a	羽茂		○	滝平自治会	自治会長 中川 清司	50	滝平地区在住	自治会の運営				これまでも集落内の要職を務め、農業に関する見識を有し、周囲からも厚い信頼がある。
33	団体推薦	ウダ 梅田 キョウコ 京子	女	57	兼業	昭和62年4月～平成19年10月 内藤電誠工業㈱に勤務 平成21年8月～平成23年8月 JA羽茂に勤務 令和6年4月 羽茂こども園バス添乗員	耕作面積 41a 水稲 27a 果樹(柿) 7a 畑 7a	羽茂		○	東飯屋集落	東飯屋代表 浜岡 勝	36	東飯屋集落の住民	集落の運営				農業経験等から農業の知識が豊富で一生懸命取り組んでいて、適任と思うから
34	個人推薦	ササキ 佐々木 ヨシカズ 芳和	男	60	農業以外	昭和59年4月～令和8年3月 佐渡市消防本部に勤務		羽茂		○	佐々木 俊則					男	61	農業	今年退職され、今まで使用していない農地の利活用の事例等を見て地域農業のプラスになってもらいたく、お願いしました。

農地利用最適化推進委員の推薦・応募状況(最終公表)

受付 番号	候補者										推薦をする者							推薦・応募の理由	
	推薦・応募の別	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦・応募する区域	農業委員への推進・応募		氏名又は法人・団体の名称	法人又は団体			個人				
									有	無		代表者又は管理人	構成員の数	構成員の資格・要件	目的	性別	年齢		職業
35	団体推薦	マツカワ シンゴ 松川 慎吾	男	63	農業	平成12年～平成24年 農業に従事 昭和56年4月～平成27年3月 佐渡消防本部に勤務 平成27年～ 専業農業	耕作面積 199a 水稲 97a 果樹(柿) 102a	羽茂		○	大泊集落	集落長 渡部 義信	42	集落内に居住・ 籍がある者	集落内の各種 調整・行事の 実施				これまでの職歴・農業経験等から地域の農業について精通しており、地域の信任を得ている。
36	応募	カネコ マチ 金子 真玉	女	47	農業	平成9年～平成21年 (有)ワタナベ測量設計勤務 平成24年～令和2年 (有)弥吉丸勤務	耕作面積 130a	赤泊		○									前任者の推薦。遊休農地の発生防止や解消。農地の有効利用を図り地域農業を活性化したい。
37	団体推薦	キタダ エミコ 木下 恵美子	女	70	農業	昭和49年4月～昭和53年 会社員 昭和53年～令和3年3月 会社員・兼業農家 令和3年4月～ 専業農家	耕作面積 13a 水稲 8a 野菜 5a 年間 150日農業従事	赤泊		○	山田惣代所	鶴間 鉄夫	47	山田地区の住民	地域的な共同活動を行うことにより良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。				長年会社務めと両立しながら水稲や野菜作りに精励してこられた経験は、兼業農家が多い当地域の良き理解者として大きな強みです。また、前職の介護職で培われた相手の立場に寄り添う丁寧な対話力と細やかな目配りは農地の調整というデリケートな課題に対しても地域住民の信頼を得ながら円滑に進めていただけたものと確信しております。その貴重な人生経験と責任感に期待し自信をもって推薦します。
38	団体推薦	カチ 菜々 野口 菜々	女	31	農業以外	平成29年4月～ 赤泊にUターン かやの実会の事業を継承 令和5年12月～ たい焼き店		赤泊		○	徳和自治会	鶴間 正行	184	徳和地域の住民	地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。				地元菓子製造事業であった「かやの実会」の二代目として事業を受け継ぎ「地元の宝を守り、次世代へつなぐ」という強い使命感をもって。榎の実の採取を通じて日々地域を歩き、土地の状況を熟知している彼女だからこそ、高齢化による耕作放棄地の増加といった困難な課題にも、当事者意識をもって真摯に向き合えるはず。女性ならではの感性と、しなやかなバイタリティを生かし、地域の農業を明るく活性化させる役割を担っていただきたく、ここに推薦します。